

## ● 子どもの主張意見文コンクール優秀作品を紹介

第31回「子どもの主張コンクール」の作品には、毎年のことながら、大人の感覚を超える純粋で鋭い眼差しで社会を見ている子どもたちの姿に深く感動させられます。〈あきしま・街づくり市民会議・なかがみ〉は設立10周年記念事業をきっかけとして、小学生児童の作品を改めて紹介し、この感動を地域の皆さんと共有したいと考えました。

毎月発行する「機関紙・まどあかり」で、15作品を順次紹介して参ります。(今回は14作目) 作品の著作者諸君は、4月からめでたく中学1年生に進学しています。

### 入選 看護師への夢

拝島第一小学校 六年 米山 夢姫

私は、将来、看護師になりたいです。この世の中には、悲しいことですが、死んでいく人々がたくさんいます。年老いて亡くなる人、病気を治す薬がなくて病室で静かに息を引き取る人、交通事故で手術をする前に亡くなる人、様々な人が病院に運ばれてきます。

そんな人たちをお医者さんのように治すことができなくても、勇気をあげる、元気づけること、心をこめてお世話をしている喜びを味わっていただくことは、私にもできると思います。以前、看護師になりたいと、強く思った出来事がありました。

私のおじいちゃんは、肺ガンが見つかり、入院しました。一回は治りましたが、でも、また再入院しました。そして、おじいちゃんは六十四才という年で亡くなりました。おじいちゃんに元気になってほしかったので、父や母が病院に行く時は、必ずついて行きました。「外に出ていて。」と言われたら、病室の外に出ました。おじいちゃんが苦しんでいる時、私は外で、「おじいちゃんがんばって。」と、ただ祈ることしかできなかったのです。私はその時、気持ちだけじゃ病気を治せない、看護師になって病気やケガで苦しんでいる人を助けたい、と思いました。

看護師になるのは大変です。でも、いっしょうけんめい勉強して看護学校に行って多くの技術を学びます。いろいろな体験をして、人間としても成長したいです。

看護師の仕事は、夜勤があったり、どんなに忙しくてもナースコールが鳴ったら患者さんのところに行ったりして、休むひまもないと思います。でも、「ありがとう。」と言われる、すばらしい仕事だと思います。そしてその「ありがとう。」という言葉で、やりがいを感じる仕事だと思います。患者さんを元気にして、まわりの人たちも笑顔で幸せにできる、人と人との絆を生み出す仕事だと思います。

私はおじいちゃんにできなかったことを看護師になって患者さんにしてあげます。看護師として多くの人たちを救いたいです。

## ● 感謝状を贈呈されました

11月1日に実施された昭島市の市制施行60周年記念式典で、私たち「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」は地域活動の取り組みに対し、昭島市長から感謝状が贈呈されました。これは、日頃私たちが行っている安全安心のための活動や地域の交流事業などの活動が評価されたものと思っています。

これからも、多くの皆さんに参加していただき、地域のみんなで住みよい街づくりにむけた活動を行っていきけるよう努めてまいりますので、いっそうのご協力とご参加をお願いいたします。

会長 北村 実

### 12・1月の活動予定

部会名		日程	開始時間	場所	部員数
運営委員会		1月 15日 (木)	午後 7時 ~	朝日会館第2集会室	
地域活動部会	定例会	1月 20日 (火)	午後 7時 ~	市民交流センター活動室	51
防犯防災部会	定例会	12月 23日 (火)	午後 7時 ~	市民交流センター活動室	21
街並み部会	定例会	1月 21日 (水)	午後 7時 ~	市民交流センター活動室	10
国際交流部会	定例会	1月 16日 (金)	午後 3時 ~	市民交流センター講習室	24
芸能部会	定例会	1月 10日 (土)	午後 3時 ~	朝日会館第2集会室	16
自然健康部会	定例会	1月 15日 (木)	午前10時 ~	市民交流センター松の間	24
広報部会	定例会	1月 4日 (日)	午後7時30分 ~	市民交流センター活動室	12
自然と親しむ部会	定例会・休会				22

※発行月第3週~翌月の活動予定です。記載のない部会は、事務局にお問合せください。